

会議顛末・報告書

					記録者	岡野主事
供覧	部長	課長	課長補佐	主査・係長	グループ員	
件名	平成29年度第1回龍ヶ崎市いじめ問題再調査委員会					
年月日	平成30年1月29日(月)					
時間	午後3時29分から午後4時23分まで					
場所	龍ヶ崎市役所本庁舎5階第3委員会室					
出席者	委員：池田八郎(委員長)，西島良尚(副委員長)，中込四郎，鈴木富美子 (欠席：稲嶺裕子) 事務局 教育委員会：平塚教育長，松尾教育部長，辻井教育センター所長 市長部局：荒井総務部長，菊地人事行政課長，落合人事行政課長補佐，岡野人事行政課主事					
内容	<p> ≪議事日程≫ 1 開会 2 委員長あいさつ 3 議事 (1) 市内いじめ問題の現状及び対応について (2) その他 4 その他 5 閉会 </p> <p> ≪議事内容≫ 池田委員長 あいさつの後，議事日程に従い，事務局に説明を求めた。 事務局 資料に従い，議事内容について説明した。 </p> <p> 池田委員長 資料において市内児童生徒のいじめの件数がの状況が載っていたが，例えば女子児童から男子児童に対するものもあるのか質問があった。 事務局 そういった案件もある旨回答した。 </p> <p> 西島委員 そもそも予兆などがあり発覚するのか質問があった。 事務局 予兆があるときもあれば，ないときもあり，児童の生活態度の変化や家庭での変化によりわかるときもある旨回答した。 </p> <p> 西島委員 特に低学年の児童は，どんな要因でストレスを感じるかなど大人が感じ取るには難しいデリケートな部分もあるのではないかと助言があった。 平塚教育長 御指摘のとおりであり，そういった児童の両親は早く解決したいというのが心情であると感じるので，学校と家庭が連携をとり，児童のケアに当たっていく旨の説明をした。 </p> <p> 中込委員 第三者委員会との連携はとることができるかという質問があった。 事務局 第三者委員会で諮るまでの案件は発生していないが，適宜助言をいただくこともあり，連携をとっている旨回答した。 </p> <p> 鈴木委員 近年いじめの記事などが多いような気がするが，第三者委員会での調査となると，多く人の耳に届くことになるので，大ごとにしたくないといった保護者もいるのではないかと質問があった。 事務局 国の指針において，いじめの事実関係の全貌が十分に明らかであり，関係者が納得しているときには，改めての事実関係の確認のために第三者委員会を立ち上げた調査を行わない場合もあり，当市ではそのような案件は発生していないが，今後発生した場合には，的確に事実関係 </p>					

	<p>を把握し、関係者の心情などにも十分に配慮して対応していきたい旨回答した。</p> <p>池田委員長 事務局からその他報告等はあるかとの質問があった。 事務局 現在のところいじめ問題再調査委員会において調査をする案件は発生していないが、今後も引き続き市内のいじめ問題の現状及び対応について注視していき、情報を共有していきたいとの説明をした。</p>		
要措置事項			
情報公開	公 開	非公開（一部非公開を含む）とする理由	（龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当）
		公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）	年 月 日

龍ヶ崎市総務部人事行政課